

いざ!

という時のために

支援を必要とするみなさんにも

今からできることが、あります！

災害は突然やってきます。

今、支援が必要な人も、これから必要になるかもしれない人も、みんなが助かるために、災害から命を守る方法を正しく知り、しっかりと備えましょう。

今日からできることが、きっとあります。

下の例を参考にしながら、少しずつ、
進めていきましょう。



●自宅でのケガを防ごう

- 家具の転倒防止の器具をつける
- ガラスの飛散防止用フィルムを貼る
- 部屋に懐中電灯と靴を準備
- 出口をふさがないような家具の配置



●いのちをつなぐ品をそろえよう

- 食料・水（1週間分くらい）
- いつもの薬、お薬手帳
- 防災袋
- 生活必需品
(メガネ、補聴器、入れ歯など)
- 携帯電話・充電器



●すみやかな避難のために備えよう

- 緊急時の連絡方法を確認
- 名簿の情報提供に同意
- 避難支援に必要な情報を提供
- 避難所までの道順や危険を確認
- 避難所生活の注意点を確認



●近所と「顔つながり」を作ろう

- 自治会や自主防災組織に加入する
- 保健・福祉の関係職員とつながる
- 民生委員・児童委員とつながる
- 地域行事に参加し近所とつながる

●訓練等に参加しよう

- 防災の講習会に参加
- 市や地区の防災訓練に参加
- 防災計画の策定に参画



メールでしらせるしがの安全・安心情報 しらしがメール



滋賀県では、身の回りの危険に関する情報を電子メールで配信しています。

- ・地震発生情報
- ・気象情報、河川情報
- ・避難情報
- ・防犯・交通安全情報など



<http://www.pref.shiga-info.jp>